

## 1900~1950年頃のSP盤などのデジタル化音源 歴史的音源約1万点を「れきおん」に追加しました インターネット上でも1,090点の音源を聴くことができます

国立国会図書館は、9月27日（金）、国立国会図書館デジタル化資料、および同サービスの歴史的音源専用ページ「れきおん」に、約1万点の音源を追加しました。また、これまで館内限定で提供していた音源のうち、著作権・著作隣接権の保護期間満了が確認できた約300点を、インターネット公開しました。

これにより、提供する全音源数は約4万8,700点、うち、インターネット公開が1,090点となります。館内限定公開の音源は、国立国会図書館および125館の配信提供参加図書館で聴くことができます。

今回の公開をもって、歴史的音盤アーカイブ推進協議会（HiRAC）によりデジタル化が行われた全音源について、追加提供が完了しました。



<http://rekion.dl.ndl.go.jp/>

### 歴史的音源とは…

歴史的音盤アーカイブ推進協議会（HiRAC）がデジタル化した、1900年代初頭から1950年頃までに国内で製造されたSPレコード等に録音されている音楽・演説等を、国立国会図書館では「歴史的音源」というコレクション名で提供しています。「国立国会図書館デジタル化資料」（<http://dl.ndl.go.jp/>）および、同サービスの歴史的音源専用ページ「れきおん」（<http://rekion.dl.ndl.go.jp/>）で聴くことができます。

■新たに公開される音源の例

<インターネット公開>

- 東郷 平八郎 『講演:連合艦隊解散式訓示』(コロムビア,1933)
- 近衛 文麿 『演説 重大時局に直面して』(コロムビア,1940)
- 松岡 洋右 『三国同盟調印より帰りて』(コロムビア)
- 坪内 逍遙 『朗読:ハムレット(生死疑問独白の場)』(コロムビア,1933)



東郷 平八郎



坪内 逍遙

※今回新たにインターネット公開される音源のジャンルは主に演説・朗読です。演説は、東郷平八郎、尾崎行雄、近衛文麿、平沼騏一郎、米内光政、松岡洋右、東條英機等の283点、朗読は坪内逍遙の音源12点が含まれます。

<館内限定公開>

- 河西 三省 『日本放送協会著作権所有:水上競技実況放送(女子二百米平泳決勝)』(ポリドール) …「前畑ガンバレ」で有名なベルリンオリンピックの実況音源
- 丸山 明宏(美輪 明宏)ほか 『イタリア映画『道』主題歌 ジェルソミーナ』(コロムビア)
- 熊本県民謡、中山 嘉子[唄]、豊吉[三味線]ほか 『キンキラキン』(ビクター,1955)

館内限定公開(インターネット公開以外)の音源を聴くには

国立国会図書館(東京本館、関西館、国際子ども図書館)および、歴史的音源配信提供参加館では、館内限定公開音源を含む全音源を聴くことができます。平成25年9月現在、125館の公立図書館等が参加しています。参加館一覧は次をご覧ください。参加申請も随時受け付けています。

[http://dl.ndl.go.jp/ja/rekion\\_librarylist.html](http://dl.ndl.go.jp/ja/rekion_librarylist.html)

(参考)歴史的音盤アーカイブ事業

推進組織:歴史的音盤アーカイブ推進協議会(HiRAC)(平成19年発足)

構成団体:日本放送協会(NHK)、日本音楽著作権協会(JASRAC)、日本芸能実演家団体協議会(芸団協)、日本伝統文化振興財団、日本レコード協会(RIAJ)

事業内容:歴史的、文化的資産である初期のレコード(SP盤)及び原盤の、劣化、散逸による音源の喪失を防ぐため、音源をデジタル化して保存し、広く国民に公開、伝承することで、日本の文化と音楽産業界の発展に寄与する。

音源:対象は、1900年初頭から1950年頃までに国内で製造されたSPレコード及び金属原盤等に収録の音源。音源提供者は、日本放送協会、日本コロムビア、ビクターエンタテインメント、キングレコード、テイチクエンタテインメント、ユニバーサルミュージック(EMIミュージック・ジャパン分を含む)。